

その他

◎土地の取得

日光小学校の建設用地として、萩垣面字外山原二三九〇番地先に三千七百二十五平方メートル、三五〇二三・八二平方メートルの土地を取得しました。

◎市道路線の認定

清滝四丁目地先大谷川廃川敷地内から県道バイパスに通ずる、延長一七一・五メートルの市道七八三号線を新設しました。

補正予算

◎昭和五十四年度一般会計

一億七千三百四十八万二千円を追加、補正後の予算総額は五十億四千二百九十四万六千円です。

今回の補正は、農業振興の土地改良に一千二百二十万円、都市計画の街路事業に四百三十五万円、日光地区消防組合負担金に八百八十八万円、学校関係の財産購入に三千七百二十二万五千円。積み立て関係では、財政調整基金に二億七千八百三十三万円、庁舎建設基金に五千三百三十三万円、日光小建設基金に百三十九万八千円、国体施設整備基金に百六十六万七千円、土地開発基金に百二十四万五千円などでした。

◎昭和五十四年度特別会計国民健康保険費

一千七百六十四万二千円を追加、補正後の予算総額は六億二千五百八十四万四千円です。補正後の九九・二％に当たる一

千七百五十万円は、療養給付費として支払われます。

◎昭和五十四年度特別会計ユースホステル事業費

八十三万七千円を追加、補正後の予算総額は一千六百七十七万七千円です。

◎昭和五十四年度特別会計小来川診療所費

二百八十六万二千円を追加、予算総額は二千七百八万八千円です。

◎昭和五十四年度リフト事業会計

収益的支出の内容補正でした。

新年度予算

昭和五十五年度の一般会計、国

民健康保険などの特別会計、水道事業などの企業会計の各予算は、原案どおり可決されました。

各予算額は、2ページの予算規模、款別の比較は、3ページのグラフのとおりです。

陳情

市議会に提出された陳情は二件、審査結果は次のとおりです。

◎採択された陳情

市道路(細尾地内)拡幅整備に関する陳情

◎継続審査になった陳情

東武バス通学定期サービス区間廃止に関する陳情

報告事項

①例月出納検査結果報告について

(昭和五十四年度十・十一・十二月分)

②地方税法の一部改正(案)について

(関連記事5ページに掲載)

③知事権限の委譲について

(関連記事6ページに掲載)

④所野みどりの里分譲宅地の経過について

(関連記事5ページに掲載)

⑤下水道事業所の設置について

(関連記事5ページに掲載)

⑥県上下水道公社設立について

(関連記事5ページに掲載)

⑦日光高校の運動場について

(関連記事5ページに掲載)

都市計画課に

下水道事業所を設置

流域関連公共下水道と市単独事業の公共下水道の拡大に伴い、都市計画課下水道係を廃止して、同課内に「下水道事業所」を四月一日付で設置。下水道事業の進展を図ることになりました。

地方税法の

一部改正

地方税法の一部が国会で、次のように改正されました。

主な改正点は、均等割が市民税で三百円、県民税が二百円引き上げられ、千五百円になりました。

市営住宅入居者募集

所野第二団地と中宮祠市営住宅の空家住宅入居者を、次のとおり募集します。

【募集戸数と家賃】

①所野第二団地
二戸 三DK(四四・九平方)

【申し込み手続き】

市役所総務課または支所、出張所にある申し込み用紙でお申し込みください。添付書類は、①給与所得の源泉徴収票など収入を証明する書類 ②婚姻予定者は婚姻証明書 ③市外居住者は居住地市町村の納税証明書

①現在住宅に困っている方
②市税の滞納がない方
③同居者または同居希望の親族(婚姻予定者を含む)のいる方
④年間収入から所得控除、扶養控除をした額により、入居が制限される場合があります。

す。

最近わが国のみならず、婦人の地位向上のための啓発活動については、国連でも力を入れており、一九七七年を「国際婦人年」に決定し、

男女の平等と

婦人の社会参加をすすめるをテーマにメキシコで国際会議を開く一方、翌一九七六年に始まる十年間を「国連婦人の十年」として、以後さまざまな活動を展開していることは、みなさんよくご存じの通りです。

そして、今年「国連婦人の十年」の五年目、中間の年にあたり、各国で、これまでの活動の見直しと今後の運動のあり方について検討されることになっていきます。

これを機会に、わが国でも、婦人が男女平等の立場であらゆる分野に参加できるように、これまでの活動をふまえさらに発展させるを婦人週間の運動の重点に、積極的に取り組むことになっていきます。

期間中は、国および自治体で講演会や討論会などの関連行事を催しますので、みなさんの参加を期待しています。